

令和4年度「民間事業者を活用した課外学習支援事業（大正区）」にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和4年度「民間事業者を活用した課外学習支援事業（大正区）」
協定締結期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 選定した協定締結予定事業者

株式会社トライグループ

3 公募期間

令和3年12月21日から令和4年1月25日

4 学識経験者等の意見を徴取する選定会議メンバーによる審査の結果

(1) 選定会議メンバー名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
藤川 信夫	大阪大学大学院 教授
高見 佐知	公益財団法人 未来教育研究所 研究開発局長
東尾 晃世	関西福祉科学大学 講師

(2) 選定会議の開催日

令和4年2月1日

(3) 審査基準

審査項目	審査項目	配点
ア 業務目的及び業務内容の理解度	事業内容について趣旨をよく理解し、的確な考え方が示されているか	10点
イ 事業内容の実現性、実施手順の妥当性、事業目的に対する手法の的確性・独創性・専門性	提案者の創意工夫が見られ、独創的・専門的な企画となっているか	5点
	提案された内容（教材・コマ数等の開講時間帯等を含む）が、基礎学力定着・習熟度に応じた学力向上・学習習慣形成に資するものとなっているか	15点
	事業目的を達成するに足る人材の確保が見込まれるか（人材確保、講師の配置体制）	10点
	効果検証方法が適切であるか	10点
	受講生募集方法は、多くの生徒が受講を希望するような手段・方法となっているか	5点
ウ 危機管理体制	安全・危機管理体制が適切に計画されているか	15点

エ 業務遂行にあたっての総合的な視点・姿勢	「全国学力・学習状況調査」及び「大阪市子どもの生活実態調査の結果」を分析のうえ、大正区の実情に応じた的確な提案を行っているか	5 点
オ 類似事業の豊富さ及び運営基盤	当該事業に類似した事業実績があり、提案した事業を確実に遂行できる運営基盤があるか	10 点
カ 費用積算根拠の効率性	実施場所等の無償使用により、コストダウン分を受講生に還元できているか	15 点
合計		100 点

※選定会議メンバー 3 名の評価点の合計が最も高い企画提案者を協定締結事業者の候補とする。ただし、最も優れていると評価された企画提案者の各審査項目において、選定会議メンバー 3 名の評価点の合計が満点の 60%未満であった場合、協定締結事業者は無しとする。

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社トライグループ

全 1 者

(5) 審査の結果（選定会議メンバーの評価点の合計点）

審査項目	A社
ア 業務目的及び業務内容の理解度	25
イ 事業内容の実現性、実施手順の妥当性、事業目的に対する手法の的確性・独創性・専門性	103
ウ 危機管理体制について	34
エ 業務遂行にあたっての総合的な視点・姿勢	12
オ 類似事業の豊富さ及び運営基盤	24
カ 費用積算根拠の効率性	33
合計	231

【付帯意見】

- ・受講生 3～4 名に対して講師 1 名を配置する少人数制を確保すること。また、参加率を上げるため、区役所と連携して広報に取り組むこと。